

# 金澤北ロータリークラブ



「イメージの立女」 香林坊交差点

長谷川八十（はせがわ・やそ） 明治42年～昭和57年／1909～1982  
 金沢市に生まれる。本名八十吉。昭和10年東京美術学校鑄金科卒業、高村豊周に師事。  
 5年第17回二科展に初入選、10年特待、13年推奨。16年退会。28年より二紀会に出品。  
 20年高光一也らとともに石川県美術文化協会、21年金沢美術専門学校を設立。金沢美術  
 工芸大学を定年で退職するまで教授をつとめる。金沢市文化賞受賞。

## 「金沢学あれこれ」

金沢市政策フォーラム設立準備会

岡田直樹氏



金沢に、21世紀の新交通システムとして、LRT（路面電車）か、ガイドウェイバスの導入を検討すべきではないだろうか。大正7年、当時の山盛隆市長が市電を導入し、道路を拡張することでモダン金沢の建設を図ったように、町の大改造を行う時が来ている。LRTは680億円、ガイドウェイバスは1,300億円の初期投資が必要だが、今は景気回復が先であり、良い公共事業はやるべきだと思う。

兼六園は、5代藩主綱紀から13代藩主斉泰までかかって築庭されたが、決して殿様の道楽ではなく、領国を潤すケインズ流の古典的経済学の実践であった。越中高岡町奉公の小川安村が、贅沢を勧めたように、お金を貯めるだけでなく、使うことも必要である。日本最初の経営コンサルタントとも言える海保青陵は、自分の産業振興策を理解しない加賀藩を、「金沢は人間の活きが悪い」と言ったが、実際、東西の遊廊を作った以外に、

何の改革もしないまま、金沢は明治維新を迎えた。その明治維新の際に発生した、一時金（公債）を背景とした好景気については、凸版印刷を創業した河合辰太郎が、その著書の「金沢論」の中で面白おかしく書いているが、お茶屋や骨董屋が繁盛を極めるなど、まさに近年のバブル期の情景そのままであった。しかしながら、その後、金沢の街は衰退を続け、明治初期に12万人あった人口が、明治33年には8万人まで減ってしまった。その状況をわずかではあるが盛り返したのが、大正の山盛市長の時代であったと言えるだろう。

戦後の金沢は、高度経済成長に乗り遅れたが、逆に文化や自然が残り、悠々と過している。ただ、これは負け惜しみの面もあり、街の活気は今一つの状況にあるので、その活気を取り戻す工夫が必要である。例えば、県庁の跡地や旧県庁舎をどうするか意見がまとまっていないが、金沢の中心部の浮沈がかかっており、失敗すれば周辺の商店街が困窮する大切な事業だと思う。ひとつの提案として、共通校舎を作り、様々な年代の人々に勉強の場として活用してもらうことを考えてみてはどうか。また、金沢城跡にも二の丸御殿を復活すると共に、その建築過程を見せることを観光の目玉にしてはどうか。金沢政策フォーラムでは、金沢の街に勢いを取り戻すべく、こうした事柄を色々と議論しているが、皆様からも、是非ともご指導ご鞭撻を仰ぎたいと思っている。



## ガバナー公式訪問

9月20日(木) 於: 松魚亭にて

第2610地区ガバナー

前山 正一



今回の訪問が丁度半分の33クラブ目にあたり、金沢北クラブは楽しみにしていたクラブでした。入会した頃、故 柴田三郎氏のロータリーについての教育を受けた一人です。合田会長の「よく学び、よく遊ぶ」の方針のもとに有意義なロータリー活動を行って欲しいとのことでした。

RIガバナー研修について触れられ、本年度のテーマ

「Mankind is our business」は、日本風の解釈としては「人類のために尽くすのが、私たちの仕事」ということです。

ガバナーとしての依頼事項

1. 会員増強について

ロータリー創立100周年のとき150万人の会員ということで、この地区では230名の増強目標と決めました。この不況時に増強するためには、女性の存在を重視していかなければならないと、そのために本年度は女性の委員長、新滝氏をお願いして8月末で91名の純増をみています。会員増強というのはRIの為ではなくクラブ基盤を強化するためにも是非実現していきたいと思えます。北クラブには7パーセント増の目標をお願いしていますので、女性会員も視野に入れお願い致します。

2. 新世代会議について

今月は新世代の強調月間です。次世代を背負って立つ青少年の育成は、積極的にやっていかなければならないと思えます。どうかこの機会に若い方々の声を聞き、明日のロータリー活動に活かしていただきたいと思えます。

3. ロータリー財団について

本年も100ドルの寄付をお願い致します。この基金は3年先に60%がその地区に戻ってきて、奨学生を迎える資金に充てられています。3年後のガバナーに迷惑を掛ける訳に行きませんので、重ねてお願い致します。また2610地区は30万ドルの実績を上げてきていますが、本年も是非30万ドルを目標をお願い致します。

日本独特の誇れるプログラムである米山奨学生制度については、すべて皆様の浄財によって運営されています。北クラブは平均10,000円という協力を頂いていますが、昨年実績が平均11,500円でしたので本年は大体15,000円位を是非お願いしたいと思います。

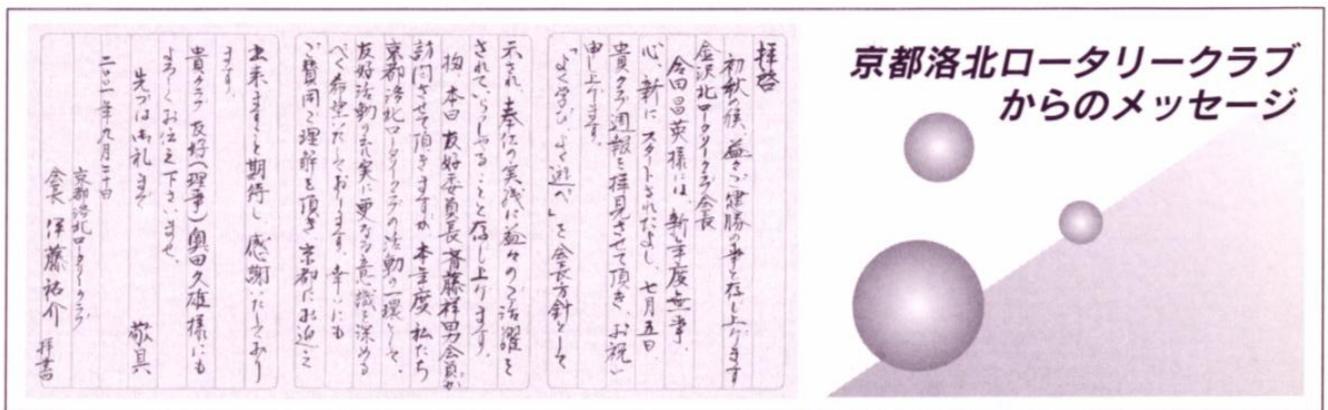
4. 規定審議について

本年の4月に行われた規定審議委員会で98件の決議案が決まりました。これは管理が厳しくなったのではなく、緩やかになり楽しくやり易くなった結果です。その中で特に、一業種一人というのがロータリーの誇りであり特徴でありましたが、今改正で一業種5名までは結構ということとなりました。同業者が入ってくると面白くないという意見も聞きますが、ロータリーは親睦と友情、寛容の精神でお互いをいたわりあい、地域のため自分の職業の発展のために尽くす場所として欲しいと思えます。

5. 最後に

私はロータリーは愛であると思っています。愛のある、信念を持ってロータリアンが活動することによってロータリーが栄え、またロータリーが地域の評価を高めることに必ずなると思えますので、合田会長のもと楽しいロータリーであり、事業計画が100パーセント満足の行く出来であったと実感できるようにお願い致します。

内山正義記



ニコニコボックス

9月20日

- ガバナー 前山正一君  
公式訪問に際して
- 地区副幹事 小間敏秀君  
ガバナーに同行しました。
- ガバナー補佐 新村利夫君  
本日ガバナーの随行をさせて頂きました。
- 京都洛北RC 辻勘之君、斉藤祥男君  
早速ですが、11月29日(木)お待ち申し上げます。
- 百万石RC 市島明子君  
こんにちは、今日は大場先生と一緒にではありませんが、メーキャップさせて頂きます。
- 合田君、卯野君  
前山ガバナーをお迎えして。公式訪問ご苦労様です。今後共、ご指導の程、宜しく願い申し上げます。
- 乙村君  
公式訪問として、前山正一ガバナーをお迎えして。
- 合田君、卯野君、西方君、奥田君、汐井君、長原君  
京都洛北RC 斉藤友好委員長、辻副委員長のお二人をお

迎えして。遠路よりお越し下さいまして、ありがとうございました。

- 高島君  
9月14日、満63才の誕生日を迎えました。立派な花束をいただき、ありがとうございます。

合計 36,000円(累計 353,000円)

9月27日

- 合田君、卯野君、渡邊君  
講師に石川県長寿生きがいセンター専務理事の釈迦院泰雄先生をお迎えして。宜しく願い致します。
- 山上君  
この度、当クラブのゴルフ同好会の会長を引き受けました。幹事の西方さん共々、宜しく願い致します。又、前会長、大村さん幹事の安宅さんには長い間ありがとうございました。
- 銭亀君  
メーキャップが続きます、誠に申し訳なく思っております。

合計 12,000円(累計 365,000円)

## 10月例会変更のお知らせ

下記のとおり、10月例会を変更いたしますので、ご案内申し上げます。

金沢南RC 10月16日(火)  
「観月会」18:30～ つば甚

金沢北RC 10月25日(木)  
「観月会」18:30～ 松魚亭

香林坊RC 10月22日(月)  
「観月会」18:30～ 金城楼

みなとRC 10月 9日(火)「休会」

## 第60回ゴルフコンペ成績

平成13年9月23日(日) ゴルフクラブ金沢リンクス

		O	I	G	H	N
優勝	畠 善昭	51	48	99	30	69
第2位	卯野 正博	50	49	99	28	71
第3位	佃 一成	44	44	88	13	75
第4位	安宅真由美	53	49	102	27	75
第5位	中田 龍一	43	45	88	12	76
第10位	磯野 進吾	47	49	96	16	80
第15位	西方 征夫	51	47	98	13	85
B. B. 賞	高島 菊丸					

ドラコン 駒栄、卯野  
ニアピン 渡邊、駒栄、中田、安宅(真)

## “本年度特別企画 十回シリーズ講話”

大場松魚先生 第1回 (7月12日)「私の歩んだ道 開けゴマ」  
第2回 (8月 2日)「絵日記(図案日誌)」  
第3回 (9月 6日)「蓬萊の欄について」  
第4回 (10月 4日)

下郷 稔先生 第1回 (7月26日)「加賀藩初代藩主・前田利家」  
第2回 (8月23日)「利家の金沢城への入城」  
第3回 (10月18日)

### 10月予定

4日(木) 創立28周年例会 第4回講話 大場松魚氏  
11日(木) 例会・理事会  
講話 高柳友子先生  
日本介助犬アカデミー専務理事(内科医師)  
18日(木) 例会 第3回講話 下郷 稔氏  
25日(木) 「お月見夜間例会・ミニコンサート」  
お琴演奏：北村弘子(雅楽弓うたゆみ)氏  
生田流正派邦楽会師範

### 11月予定

1日(木) 例会 講話 清水 忠会員  
8日(木) 例会・理事会 第5回講話 大場松魚氏  
15日(木) 例会 森川英世氏・石川テレビ放送解説室長  
22日(木) 例会 第4回講話 下郷 稔氏  
29日(木) 例会  
講話 高柳友子先生  
日本介助犬アカデミー専務理事(内科医師)

## 第1372回例会 ガバナー公式訪問

◆9月20日(木)はれ 12:30～13:30 松魚亭

- 講話  
第2610地区ガバナー 前山正一君  
「公式訪問にあたって」
- 出欠  
出席47名 欠席28名 出席率62.67%  
ビジター12名
- 来訪者(敬称略)  
京都洛北RC 齊藤祥男君  
〃 辻 勘之君  
七 尾RC 前山正一君(ガバナー)  
〃 小間敏秀君(地区副幹事)  
金 沢RC 織田義夫  
金沢東RC 越原悠三  
金沢西RC 戸水義雄 荒川勝治 新村利夫  
金沢南RC 中田成正  
香林坊RC 江口 満  
みなとRC 打田栄一 秋山正人  
百万石RC 市島明子
- 幹事報告

○京都洛北RCより、2名の方が来会。11月29～30日の友好訪問にあたってのご挨拶。

## 第1373回例会

◆9月27日(木)はれ 12:30～13:30 松魚亭

- 講話  
(財)石川県長寿生きがいセンター  
専務理事 釈迦院泰雄氏  
「高齢社会を展望する」
- 出欠  
出席43名 欠席32名 出席率57.33%  
ビジター15名
- 来訪者(敬称略)  
京都東RC 宮瀬富之  
金 沢RC 浅倉一男 小松暁一 高松 弘  
大島廣靖  
金沢西RC 川口征弘 宗廣満夫 荒川勝治  
坂井美紀夫 田村一博  
金沢南RC 玉利俊一 鐔 一郎 豊蔵一郎  
香林坊RC 中川可能作  
みなとRC 西谷英季

### 9月クラブ日誌

13日(木) 9月定例理事会 松魚亭にて  
20日(木) ガバナー公式訪問 松魚亭にて

会 長：合田 昌英 S A A：内山 正義  
会長エレクト：佃 一成 会 計：畠 善昭  
副 会 長：米澤 修一 広報委員長：乙村 舜吉  
幹 事：卯野 正博 会 員 数：77名  
副 幹 事：玉田 善明 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30～13:30  
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30  
TEL<076>252-2271 FAX252-2273  
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内  
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。